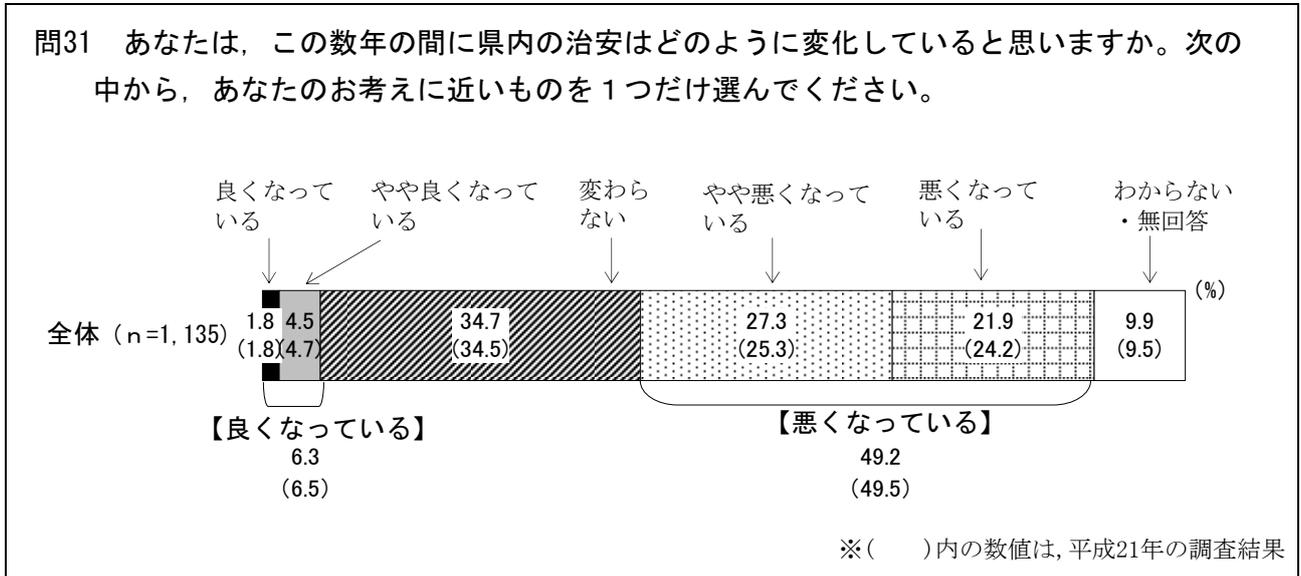


# Ⅸ 県民の治安に関する意識とその変化

## 1. 県内の治安状況

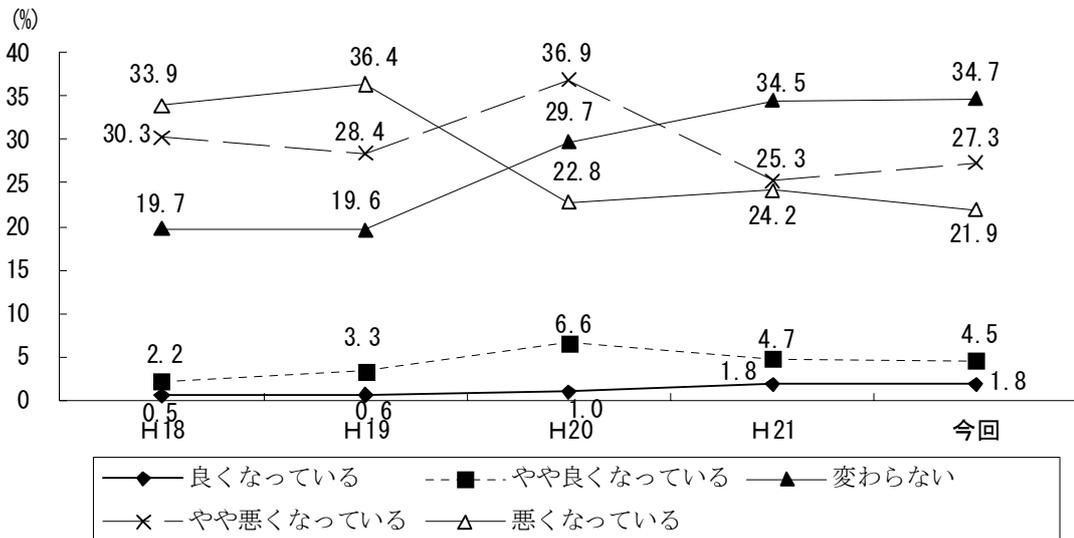
—【悪くなっている】が約5割—



県内の治安状況は、「良くなっている」(1.8%)と「やや良くなっている」(4.5%)を合わせた【良くなっている】(6.3%)が1割を下回る。一方、「やや悪くなっている」(27.3%)と「悪くなっている」(21.9%)を合わせた【悪くなっている】(49.2%)は、約5割を占めている。なお、「変わらない」(34.7%)は、3割台半ばとなっている。

前回調査と比べると、「悪くなっている」は約2ポイント減少しているが、「やや悪くなっている」が2ポイント増加しているため、これらを合わせた【悪くなっている】は大きな違いはみられない。また、他の数値も大きな違いはみられない。

図Ⅸ 31-1 県内の治安状況(時系列)



—【悪くなっている】は、鹿行で約6割—

地域別でみると、【悪くなっている】は、鹿行（59.0%）で約6割と最も高く、県北（48.3%）、県央（49.7%）、県西（52.7%）でも5割前後となっている。一方、【良くなっている】は、県央（7.2%）、県南（8.0%）がやや多くなっている。

市郡別でみると、【悪くなっている】は、郡部（46.5%）以外の層で5割前後となっている。

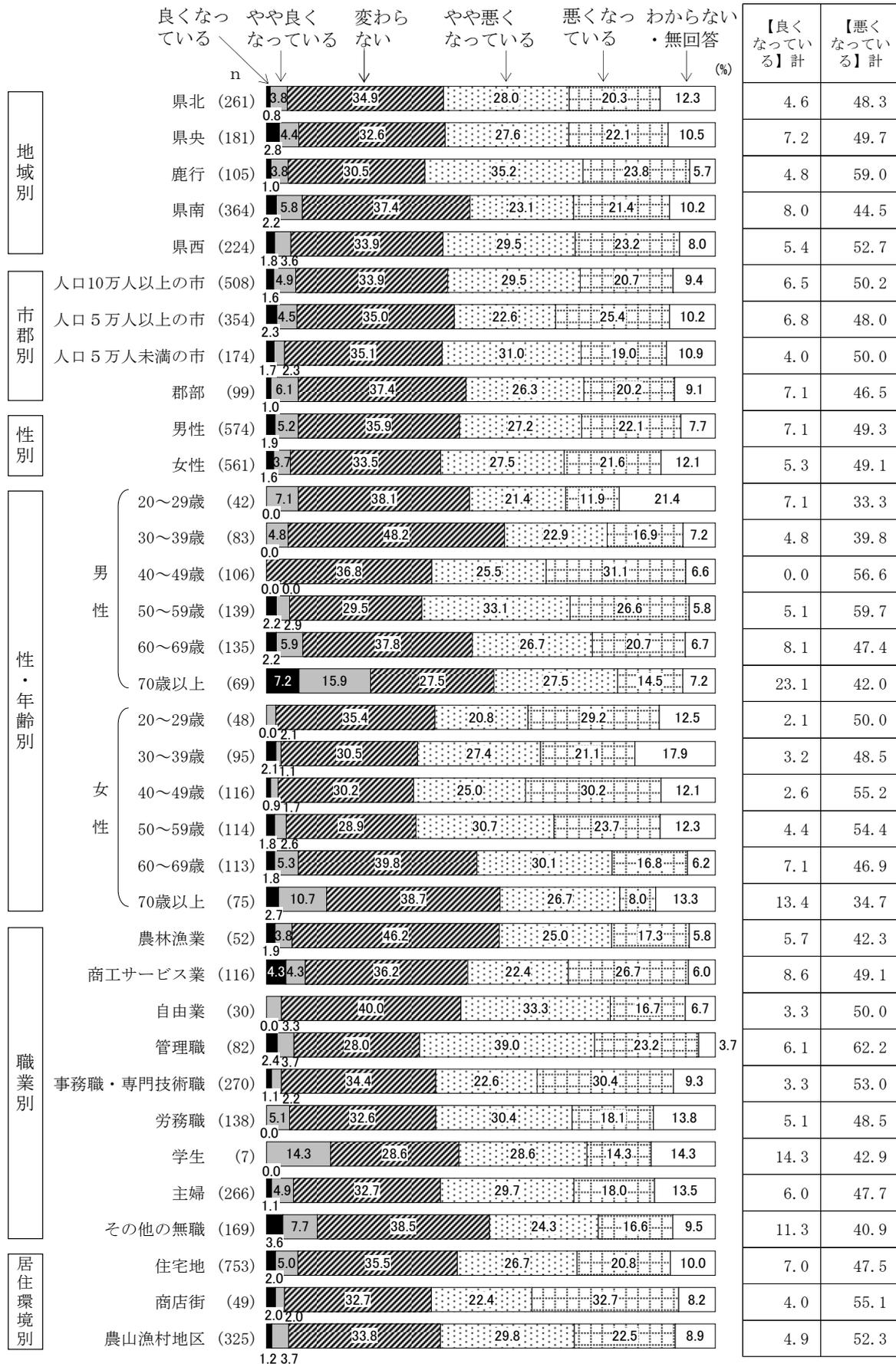
性別では、大きな違いはみられない。

性・年齢別でみると、【悪くなっている】は、男女ともに40代、50代で5割を超えて高くなっているが、女性の70歳以上（34.7%）、男性の20代（33.3%）が3割台半ばと低くなっている。一方、【良くなっている】は、男性の70歳以上（23.1%）で2割を超え、女性の70歳以上（13.4%）でも1割を超え高くなっている。

職業別でみると、【悪くなっている】は、管理職（62.2%）が6割を超え最も高く、その他の無職（40.9%）が最も低くなっている。一方、【良くなっている】は、商工サービス業（8.6%）、その他の無職（11.3%）で高くなっている。

居住環境別でみると、【悪くなっている】は、商店街（55.1%）で5割台半ば、農山漁村地区（52.3%）で5割を超えている。

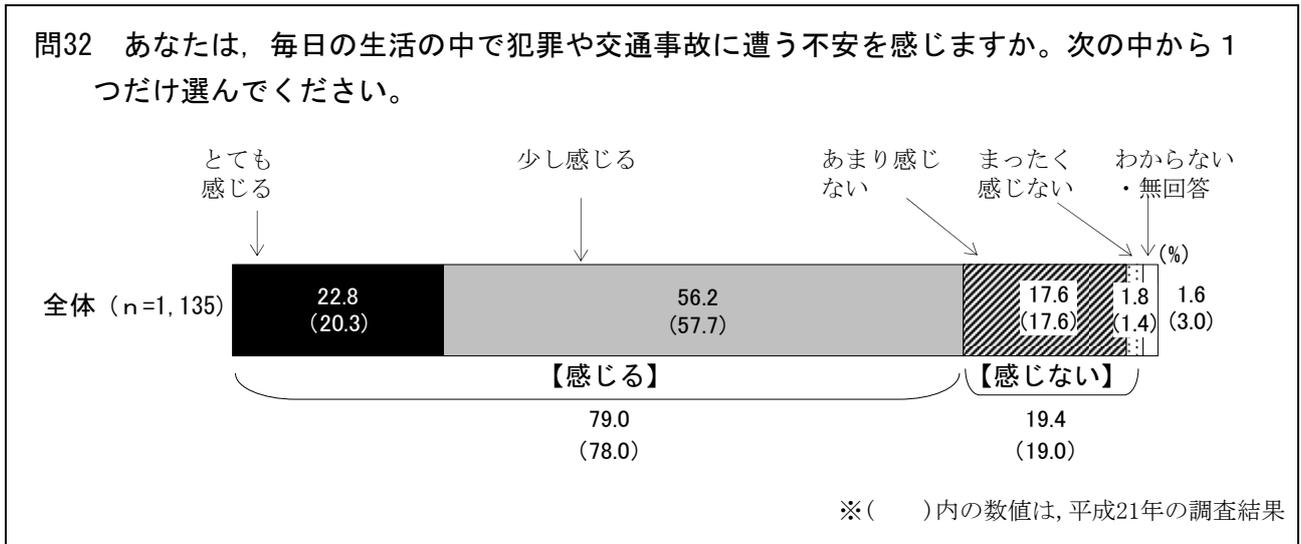
図区 31-2 県内の治安状況（地域別，市郡別，性別，性・年齢別，職業別，居住環境別）



(注) 学生は回答人数が少ないので分析ではふれていない。また，工場地区は回答者なしのため省略している。

## 2. 事件や事故の不安

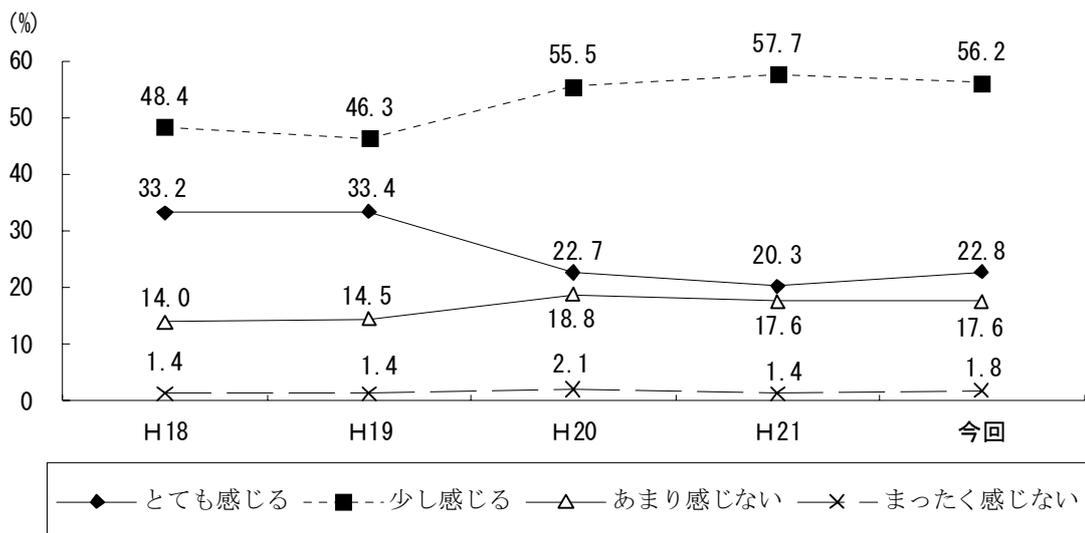
—不安を【感じる】が約8割—



毎日の生活の中で犯罪や交通事故に遭う不安については、「少し感じる」(56.2%)が5割台半ばで最も多く、「とても感じる」(22.8%)が2割を超え、これらを合わせた不安を【感じる】(79.0%)が約8割を占めている。一方、「あまり感じない」(17.6%)と「まったく感じない」(1.8%)を合わせた【感じない】(19.4%)は約2割となっている。

前回調査と比べると、大きな違いはみられない。

図IX 32-1 事件や事故の不安（時系列）



－不安を【感じる】は、県央、鹿行、県西で8割前後－

地域別でみると、不安を【感じる】は、県央（83.5%）、鹿行（82.8%）、県西（79.5%）で8割前後を占め、県北（75.9%）、県南（77.7%）で7割台半ばを超えている。そのうち、「とても感じる」は、県北（18.4%）で他の地域よりやや低くなっている。

市郡別でみると、【感じる】は、人口10万人以上の市（80.9%）、郡部（82.8%）で8割を超え、他の層でも7割を超えている。そのうち、「とても感じる」は、人口5万人未満の市（17.8%）で他の層よりやや低くなっている。

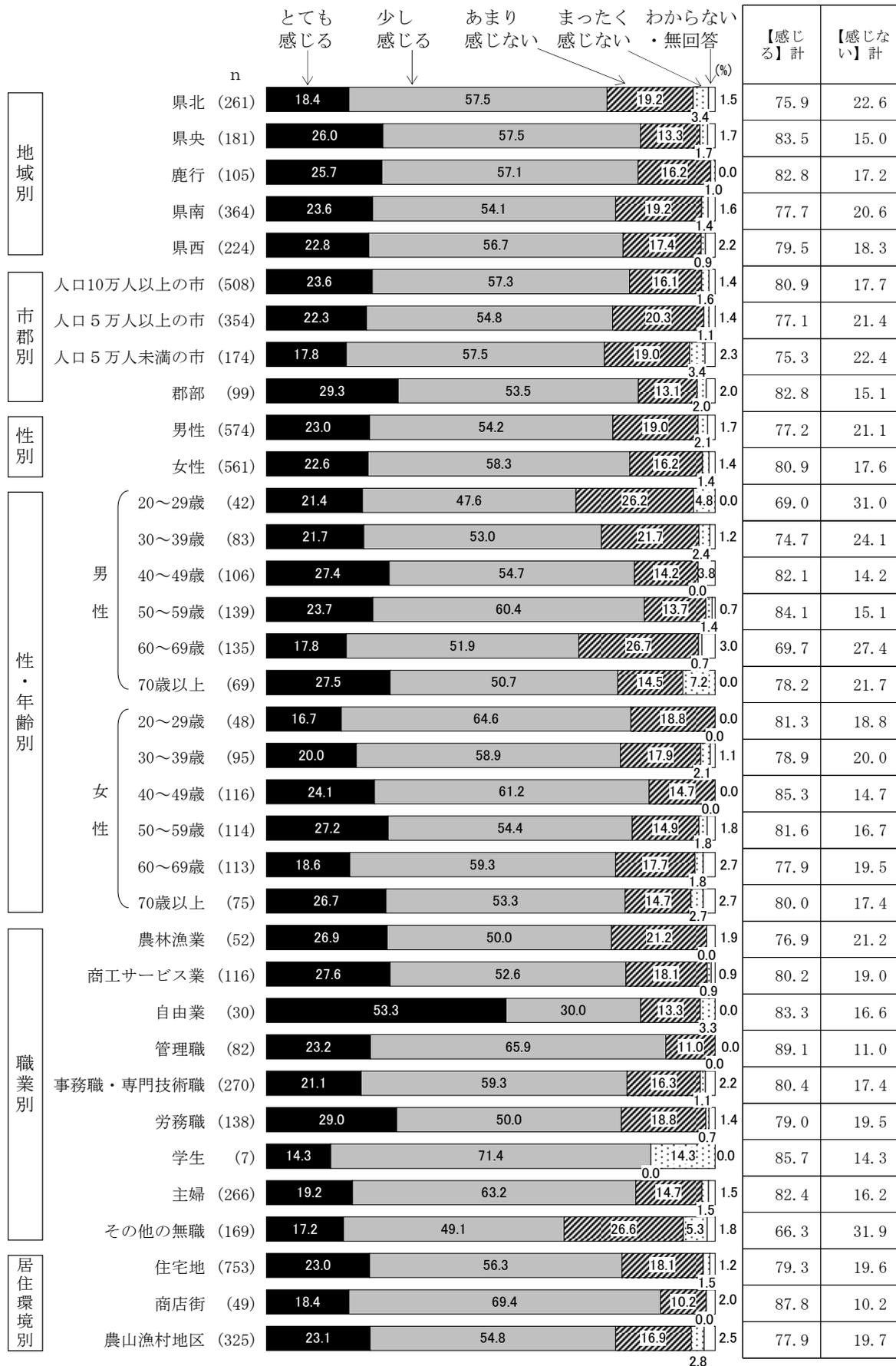
性別でみると、【感じる】は、女性（80.9%）が男性（77.2%）より約4ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、【感じる】は、男性では40代（82.1%）、50代（84.1%）で8割を超えている。一方、女性では20代（81.3%）、40代（85.3%）、50代（81.6%）、70歳以上（80.0%）で8割を超えており、そのうち40代が最も高くなっている。

職業別でみると、【感じる】は、管理職（89.1%）が約9割で最も高くなっている。また、「とても感じる」は、自由業（53.3%）で5割を超えている。

居住環境別でみると、【感じる】は、商店街（87.8%）で8割台半ばを超えている。

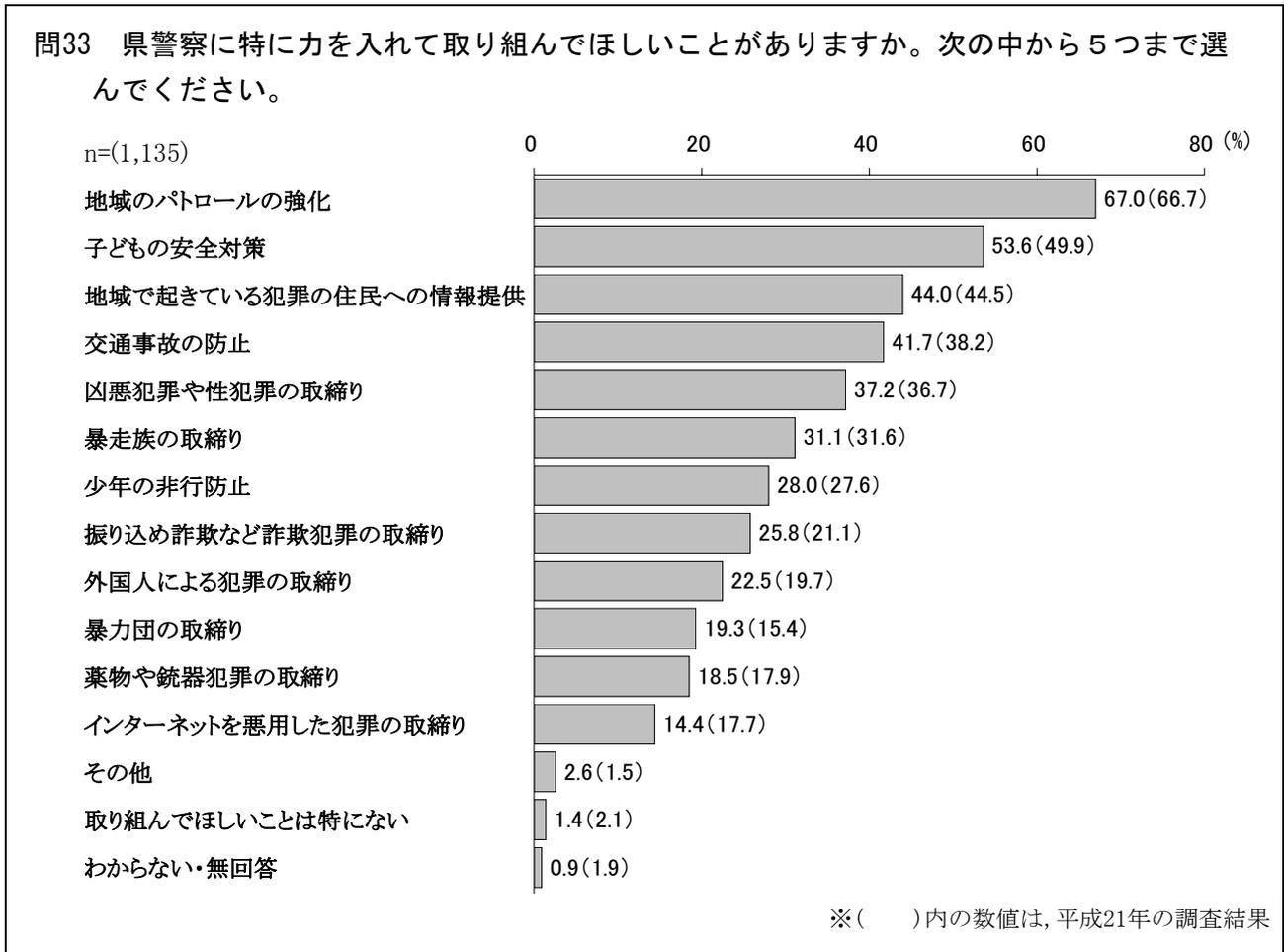
図区 32-2 事件や事故の不安（地域別，市郡別，性別，性・年齢別，職業別，居住環境別）



(注) 学生は回答人数が少ないので分析ではふれていない。また，工場地区は回答者なしのため省略している。

### 3. 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと

—「地域のパトロールの強化」が約7割で最も多い—



県警察に特に力を入れて取り組んでほしいこととしては、「地域のパトロールの強化」(67.0%)が最も高くなっている。以下、「子どもの安全対策」(53.6%)、「地域で起きている犯罪の住民への情報提供」(44.0%)、「交通事故の防止」(41.7%)、「凶悪犯罪や性犯罪の取締り」(37.2%)、「暴走族の取締り」(31.1%)の順で続いている。

前回調査と比べると、「子どもの安全対策」と「暴力団の取締り」がともに約4ポイント、「振り込め詐欺など詐欺犯罪の取締り」が約5ポイント増加し、「インターネットを悪用した犯罪の取締り」が約3ポイント減少している。

－「地域のパトロールの強化」が1位,「子どもの安全対策」が2位となる傾向－

地域別でみると,「地域のパトロールの強化」はいずれの地域でも1位,「子どもの安全対策」はいずれの地域でも2位,「地域で起きている犯罪の住民への情報提供」は県南を除く地域で3位となっている。また,「地域のパトロールの強化」は県央(68.0%),鹿行(72.4%),県南(71.2%)が約7割と高くなっている。

市郡別でみると,いずれも1位は「地域のパトロールの強化」,2位は「子どもの安全対策」となっている。また,「地域のパトロールの強化」については,人口5万人未満の市(75.9%)が最も高くなっている。

表区 33-1 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと(地域別,市郡別—上位5位)

(単位:%)

		n	1位	2位	3位	4位	5位
総数		1135	地域のパトロールの強化 67.0	子どもの安全対策 53.6	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 44.0	交通事故の防止 41.7	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 37.2
【地域別】	県北	261	地域のパトロールの強化 64.0	子どもの安全対策 55.6	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 46.7	交通事故の防止 42.9	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 40.6
	県央	181	地域のパトロールの強化 68.0	子どもの安全対策 55.8	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 46.4	交通事故の防止 42.0	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 35.9
	鹿行	105	地域のパトロールの強化 72.4	子どもの安全対策 53.3	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 48.6	交通事故の防止 45.7	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 39.0
	県南	364	地域のパトロールの強化 71.2	子どもの安全対策 54.4	交通事故の防止 42.9	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 37.6	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 37.1
	県西	224	地域のパトロールの強化 60.3	子どもの安全対策 48.2	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 46.9	交通事故の防止 36.2	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 33.5
【市郡別】	人口10万人以上の市	508	地域のパトロールの強化 67.1	子どもの安全対策 54.5	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 46.1	交通事故の防止 40.6	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 38.4
	人口5万人以上の市	354	地域のパトロールの強化 63.8	子どもの安全対策 50.6	交通事故の防止 45.8	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 41.8	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 37.3
	人口5万人未満の市	174	地域のパトロールの強化 75.9	子どもの安全対策 59.2	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 44.8	交通事故の防止 37.4	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 32.8
	郡部	99	地域のパトロールの強化 61.6	子どもの安全対策 49.5	交通事故の防止 40.4	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 39.4	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 38.4

性別でみると、上位2位は同じ項目が順に並んでいるが、いずれも女性の方が男性より高くなっており、特に「子どもの安全対策」は、女性（58.5%）が男性（48.8%）より約10ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、「地域のパトロールの強化」が女性の30代を除く全年代で1位となっており、女性の30代は「子どもの安全対策」が1位、「地域のパトロールの強化」が2位となっている。また、「子どもの安全対策」は、男性の50代、女性の30代、70歳以上を除く全年代で2位となっている。

表区 33-2 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと（性別、性・年齢別—上位5位）

（単位：％）

		n	1位	2位	3位	4位	5位	
【性別】	男性	574	地域のパトロールの強化 66.0	子どもの安全対策 48.8	交通事故の防止 40.8	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 39.7	暴走族の取締り 34.0	
	女性	561	地域のパトロールの強化 67.9	子どもの安全対策 58.5	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 48.3	交通事故の防止 42.6	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 41.5	
【性・年齢別】	男性	20～29歳	42	地域のパトロールの強化 57.1	子どもの安全対策 54.8	交通事故の防止 47.6	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 42.9	凶悪犯罪や性犯罪の取締り／暴走族の取締り 35.7
		30～39歳	83	地域のパトロールの強化 59.0	子どもの安全対策 55.4	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 47.0	交通事故の防止／暴走族の取締り 42.2	
		40～49歳	106	地域のパトロールの強化 61.3	子どもの安全対策 52.8	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 40.6	地域で起きている犯罪の住民への情報提供／交通事故の防止 39.6	
		50～59歳	139	地域のパトロールの強化 71.2	交通事故の防止 43.2	子どもの安全対策 41.0	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 38.1	外国人による犯罪の取締り 37.4
		60～69歳	135	地域のパトロールの強化 67.4	子どもの安全対策 49.6	地域で起きている犯罪の住民への情報提供／ 37.8	交通事故の防止 37.8	暴走族の取締り 35.6
		70歳以上	69	地域のパトロールの強化 73.9	子どもの安全対策 44.9	交通事故の防止 37.7	地域で起きている犯罪の住民への情報提供／少年の非行防止 36.2	
		20～29歳	48	地域のパトロールの強化 60.4	子どもの安全対策 56.3	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 52.1	地域で起きている犯罪の住民への情報提供／交通事故の防止 47.9	
	女性	30～39歳	95	子どもの安全対策 69.5	地域のパトロールの強化 63.2	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 57.9	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 46.3	交通事故の防止 38.9
		40～49歳	116	地域のパトロールの強化 66.4	子どもの安全対策 58.6	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 48.3	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 41.4	交通事故の防止 38.8
		50～59歳	114	地域のパトロールの強化 72.8	子どもの安全対策 61.4	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 53.5	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 48.2	交通事故の防止 43.0
		60～69歳	113	地域のパトロールの強化 72.6	子どもの安全対策 51.3	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 48.7	交通事故の防止 38.9	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 35.4
		70歳以上	75	地域のパトロールの強化 66.7	交通事故の防止 54.7	子どもの安全対策 52.0	振り込め詐欺など詐欺犯罪の取締り 45.3	地域で起きている犯罪の住民への情報提供／少年の非行防止 38.7

職業別でみると、「地域のパトロールの強化」がすべての職業で1位、「子どもの安全対策」がすべての職業で2位となっている。その他の無職は「子どもの安全対策」と同率で「交通事故の防止」が2位となっている。

居住環境別でみると、「地域のパトロールの強化」がすべての居住環境で1位、「子どもの安全対策」がすべての居住環境で2位となっている。「地域で起きている犯罪の住民への情報提供」は住宅地と商店街で3位、農山漁村地区で4位となっている。

表区 33-3 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと（職業別，居住環境別－上位5位）

（単位：％）

		n	1位	2位	3位	4位	5位
【職業別】	農林漁業	52	地域のパトロールの強化 63.5	子どもの安全対策 42.3	地域で起きている犯罪の住民への情報提供／少年の非行防止 38.5		振り込め詐欺など詐欺犯罪の取締り 32.7
	商工サービス業	116	地域のパトロールの強化 66.4	子どもの安全対策 48.3	地域で起きている犯罪の住民への情報提供／凶悪犯罪や性犯罪の取締り 43.1		交通事故の防止 37.9
	自由業	30	地域のパトロールの強化 73.3	子どもの安全対策 56.7	凶悪犯罪や性犯罪の取締り／交通事故の防止 40.0		少年の非行防止 33.3
	管理職	82	地域のパトロールの強化 73.2	子どもの安全対策 48.8	交通事故の防止 41.5	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 40.2	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 39.0
	事務職・専門技術職	270	地域のパトロールの強化 67.0	子どもの安全対策 56.3	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 46.3	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 39.6	交通事故の防止 38.9
	労務職	138	地域のパトロールの強化 66.7	子どもの安全対策 56.5	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 49.3	交通事故の防止 42.8	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 37.7
	学生	7	子どもの安全対策／交通事故の防止／暴走族の取締り 57.1			地域のパトロールの強化／凶悪犯罪や性犯罪の取締り／薬物や銃器犯罪の取締り／少年の非行防止 42.9	
	主婦	266	地域のパトロールの強化 68.0	子どもの安全対策 60.9	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 49.6	交通事故の防止 45.9	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 38.7
【居住環境別】	その他の無職	169	地域のパトロールの強化 64.5	子どもの安全対策／交通事故の防止 44.4	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 37.9	暴走族の取締り 34.9	
	住宅地	753	地域のパトロールの強化 66.7	子どもの安全対策 52.3	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 44.2	交通事故の防止 41.6	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 37.6
	商店街	49	地域のパトロールの強化 75.5	子どもの安全対策 63.3	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 53.1	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 42.9	暴走族の取締り 40.8
	農山漁村地区	325	地域のパトロールの強化 66.8	子どもの安全対策 55.4	交通事故の防止 42.8	地域で起きている犯罪の住民への情報提供 41.8	凶悪犯罪や性犯罪の取締り 36.0

（注）学生は回答人数が少ないので分析ではふれていない。

また、工場地区は対象者がいなかったの省略。